



平成 24 年 8 月 7 日

各位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コト 番号 5020 東・大・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
山本 真義
(電話番号 03-6275-5009)

当社子会社による英領北海における油田権益の交換について

当社子会社の J X 日鉱日石開発株式会社（社長：平井 茂雄）が 100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited（社長：中田 賢明、以下「JXNEPUK」）は、住友商事株式会社が 100%出資する英国法人 Summit Petroleum Limited が保有する英領北海キヌール油田権益（6.27%）を取得し、その対価として JXNEPUK が保有する英領北海ピアース油田権益（3.75%）を譲渡するとともに、現金を支払うこととしておりますので、お知らせいたします。

なお、これに伴う連結業績への影響は軽微です。

以上

「添付資料」英領北海におけるピアース油田権益とキヌール油田権益の交換について

2012年8月7日
JX日鉱日石開発株式会社

各位

英領北海におけるピアース油田権益とキヌール油田権益の交換について

当社（社長：平井 茂雄）が100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited（社長：中田 賢明、以下「JXNEPUK」）は、住友商事株式会社が100%出資する英国法人 Summit Petroleum Limited（以下「Summit」）が保有する英領北海キヌール油田権益（6.27%）を取得いたしました。なお、この対価として、JXNEPUK は、その保有する英領北海ピアース油田権益（3.75%）を譲渡するとともに、現金を支払うこととしております。

キヌール油田は、生産中のアンドリュウ油田（JXNEPUK が権益の 11.18%を保有）の近隣に位置する開発中の油田であり、アンドリュウ油田の生産設備に繋ぎ込み、2013 年中の生産開始を予定しております。今回のキヌール油田権益の取得は、アンドリュウ油田エリアの一体開発によるシナジー効果の創出および当該エリアにおける事業の拡大を通じ、英領北海における JXNEPUK の資産ポートフォリオの強化に寄与することが期待されます。

当社グループは、事業機会が豊富で、生産中の油・ガス田が多い英領北海地域において約 20 年間事業展開しており、同地域をコア地域のひとつと位置付けております。今後も同地域で、石油・天然ガス開発事業の着実な拡大に向けて、一層の努力を続けてまいります。

【権益交換の概要】

油田	キヌール油田	ピアース油田
対象鉱区	16/23a, 16/24a	23/22a
パートナー	BP（オペレーター） 77.06%	Shell（オペレーター） 92.52%
	ENI 16.67%	
	JXNEPUK（*1） 6.27%	Summit（*2） 7.48%

（*1）Summit より 6.27%取得後

（*2）JXNEPUK より 3.75%取得後

以上

別添資料

1. JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited 概要
2. Summit Petroleum Limited 概要
3. キヌール油田およびピアース油田の鉱区位置図

1. JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited 概要

- (1) 社 長：中田 賢明
- (2) 株 主：JX 日鉱日石開発株式会社 100%
- (3) 資本金：5,751 万ポンド
- (4) 設 立：1996 年 12 月 2 日

2. Summit Petroleum Limited 概要

- (1) 社 長：Kevin Smith
- (2) 株 主：住友商事株式会社 100%
- (3) 資本金：1,140 万ドル
- (4) 設 立：2009 年 5 月 15 日

3. キヌール油田およびピアース油田の鉱区位置図

